

「記載内容は変更されることがあります」

科目名	電気情報専攻実験	英語科目名	Laboratory in Advanced Course
開講年度・学期	平成26年度・前期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻 電気情報工学コース1年
授業形態	実験	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位(90h)
担当教員	担当教員	居室（もしくは所属）	担当教員の居室
電話	担当教員の内線	E-mail	担当教員@小山高専ドメイン
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準
(詳細な到達目標は実験テーマ毎に設定する。)	②, ④	B	d-2, d-3, e, g, h
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
実験テーマ毎に設定された評価方法で採点し、各テーマ 60% 以上の評価で達成とする。			
評価方法			
実験テーマ毎の採点を算術平均して、評価とする。			
授業内容			
本実験はガイダンス・レポート指導と併せて各コースで5週ずつ巡回して行い15週実施する。 【αコース】 1. 簡易ロボットキットを用いたITSシステムの基礎構築(鈴木) 2. ブロック線図による微分方程式の解法(北野) 3. 単相 PWM インバータの系統連系法(北野) 【βコース】 1. 二次元デジタルフィルタによる画像処理実験(千田) 【γコース】 1. ダブルスリットによる光回折、マイケルソン干渉法:材料の屈折率計測実験(土田) 2. 放電法によるオゾン生成実験(田中) 3. 高温超伝導体の電気と交流帯磁率特性 (山田)			
キーワード	インバータ、平滑化フィルタ、微分フィルタ、光回折、マイケルソン干渉法		
	担当教員の指示による		
参考書	担当教員の指示による		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	すべて		
現学年の関連科目	すべて		
次年度以降の関連科目	すべて		
連絡事項			
指導書に指示された通り実験を行うのではなく、実験テーマに関する実験の原理・方法・結果の解析について自ら調べて取り組む姿勢が要求される。共同実験と言うよりは、各自異なるテーマを設定されることが多い。			
シラバス作成年月日	平成 26 年 2 月 28 日 平成 26 年 7 月 14 日 JABEE 基準修正		